

科目・コース（ユニット）名： 基礎臨床統合【医3】

英語名称：Foundation of clinic-Pathophysiology

【担当責任者】 主担当責任者 島袋充生（糖尿病内分泌代謝内科学講座）、副担当責任者 原田一樹（法医学講座）、橋本優子（病理病態診断学講座）、下島恭弘（リウマチ膠原病内科学講座）、柴田陽光（呼吸器内科学講座）

【連絡先】 島袋充生 shima01@fmu.ac.jp

【開講年次】3年【学期】後期【必修／選択】必修

【授業形態】演習

【概要】1・2年生で学ぶ基礎医学の知識を統合して、様々な疾患をもつ方の病態生理を深く理解しているだろうか。更に3年生で学んだ疾患の診断・治療が基礎医学の応用であることを実感しているだろうか。この科目では、「頻度の多い疾患 common disease」、緊急あるいは重大な経過を辿る疾患の診断や治療経過の理解のために、臨床医学（内科）で学んだ疾患について、基礎医学（解剖、生理、生化、薬理、微生物、免疫、病理など）の知識を応用し病態理解を深め、社会医学（法医学）と統合・活用することで、社会へ貢献できる medical art の基盤を構築することを目指す。

【学習目標】

1. すでに履修した基礎医学と臨床医学の知識を統合して、代表的な疾患の病態生理を説明できる。
2. 患者さんの症状、徴候、検査値、画像所見などから、疾患の経過や治療効果を推定し、これらの基盤にある病態を類推し説明することができる（臨床推論）。
3. 他者と協働して課題に取り組み、建設的な議論を通して、考えを深めることができる。

【教科書】

- ・解剖学、組織学、生理学、薬理学、免疫学、病理学、生化学の履修時に用いた教科書
- ・内科学、外科学、公衆衛生・衛生学、法医学の履修時に用いた（る）教科書

【参考書】

「ハマー&マクフィー 疾患の病態整理—臨床医学入門」国分眞一郎・中山智祥監訳 丸善 出版

「CPC 形式でわかる身につく 病理所見の見かた、病態の考えかた」金井 弥栄・鈴木秀和
監修 羊土社

「正常と異常が一目でわかる 総合診療のための病理診断ケーススタディ」青木 眞 医学書院

【成績評価方法】

- ① 出席状況（原則として全授業への出席を求めるが、履修規定に則り、単位認定には5分の4以上の出席が必要）
- ② グループワークの提出状況と内容
- ③ 授業後の提出物（マイベストアンサー）の提出状況と内容
- ④ 授業内の発表・質疑応答 上記を総合して評価する。

【学習上の注意事項】

演習前に提示される事前課題には、これまで学んだ複数の基礎医学、臨床医学の領域の知識を駆使して、自ら取り組み自分の言葉で記述して欲しい。なお、事前課題の解答は、授業後の「マイベストアンサー」提出時に、修正を加えて提出できるよう、word 等で打ち込んでおく。

【水平的・垂直的統合授業の実施内容】

代表的な「頻度の多い疾患 common disease」、緊急あるいは重大な経過を辿る疾患を、臨床医学（内科学）で学習した各疾患の症候から把握・推論し、検査値、画像の読み取りを基礎医学の知識で深め、患者さんの経過を追っていく。最終的に剖検(病理解剖・法医学解剖)の結果と統合して疾患の症状、診断、治療、経過を理解する。それぞれの視点で学習し、それらを水平的・垂直的に複眼的視点で統合することで疾患・病態の理解をより深める。

一人の患者さんでおこる症状、徴候、疾患の自然経過や治療効果の基盤にある病態を理解するためには、これまで学んだ、複数の領域の基礎医学、臨床医学の知識を有機的に統合して、俯瞰的、網羅的に捉える訓練が必要である。これにより BSL でめざす臨床推論の能力習得の足がかりとする。

【授業スケジュール】

1、2 年時におこなった基礎臨床統合の様式に準ずる。概要はガイダンスで説明する。

回数	年/月/日	曜日	時 限	内 容	担当教員名
1	2027/01/08	金	3	(講) ガイダンス 症例①②	島袋・原田・ 橋本・柴田・ 下島
2	2027/01/08	金	4	(実) 症例① 臨床経過分析	
3	2027/01/08	金	5	(実) 症例① 病態生理分析	
4	2027/01/08	金	6	(実) 症例① まとめ発表	
5	2027/01/18	月	4	(実) 症例② 臨床経過分析	
6	2027/01/18	月	5	(実) 症例② 病態生理分析	
7	2027/01/18	月	6	(実) 症例② まとめ発表	
8	2027/01/18	月	7	(講) 全体講評	

【担当教員】

教員氏名	職	所属	連絡先
島袋充生	教授	糖尿病内分泌代謝内科学講座	2282
鴻野央征	助教	糖尿病内分泌代謝内科学講座	2282
渡邊桐子	助教	糖尿病内分泌代謝内科学講座	2282
原田一樹	教授	法医学講座	2220
橋本優子	教授	病理病態診断学講座	2182
柴田 陽光	教授	呼吸器内科学講座	2523

下島 恭弘	教授	リウマチ膠原病内科学講座	2286
-------	----	--------------	------

【医師として実務経験のある教員による授業科目】該当する